

弓削通信 アキラックス

2011.6.15 №13 (通巻 140) Since 1991.6

発行者 平山和昭 ☎&Fax 0897-77-3072

〒794-2509 愛媛県越智郡上島町弓削土生 318-2

メール yuguru3@ray.ocn.ne.jp

ツイッター <http://twitter.com/yuguru>
ブログ <https://blg.yuguru.sakura.ne.jp/>

ブログ http://blogs.yahoo.co.jp/yuguru_fish
発行主 棚田 印刷 相澤

発行支援 NPO「頼れるふるさとネット」 印刷 相方印刷（因島）



YouTube - Broadcast Yourself

11/06/03 17:19

The screenshot shows the YouTube homepage with a sidebar on the left and a main content area on the right.

Left Sidebar:

- マイ動画と再生リスト
- お気に入り
- マイ チャンネル
- 動画エディタ
- 登録リスト
- インサイト

Top Bar:

- 検索
- ランキング

Main Content Area:

Section: アップロードした動画

114 本の動画 並べ替え: 新しい ▾

動画名	投稿日	説明	権限
山王さんの風	2011年05月30日 22:50 (PDT)	説明はありません	閲覧 インサイト ▾
ゆげ野鳥の会・魚島小レクチャ-.mov	2011年05月17日 08:42 (PDT)	説明はありません	閲覧 インサイト ▾
アカネガニ.m4v	2011年05月10日 00:15 (PDT)	説明はありません	閲覧 インサイト ▾
尾道マルシェ.m4v	2011年05月07日 18:16 (PDT)	説明はありません	閲覧 インサイト ▾
弓削漁師5・May・2011 .m4v	2011年05月05日 07:47 (PDT)	説明はありません	閲覧 インサイト ▾
お魚朝市 2 3 年 5 月	2011年04月		

Large Callout: 動画を投稿ユーチューブ!

<http://www.youtube.com/my...-mhee>

Large Callout: ブログは個...

我が町は全域に
敷設し、情報基盤

■足下の情報を集める努力
仁が長がへたせいだいじかに
敬遠する向きも多いようだ。

く、取つつきにく
とはいえ取つ

紹介してみたい。

老いても時代の子である事情には変わりないので、いまどんな

自宅のパソコンでインターネットを使つて画面の向こうを徘徊したり、その中にある一種お遊びのシステムを使って五十の手習いならぬ六十の、すでに半ばはどうに過ぎたが、手習いをしている身に、インターネット事情などのかけらでもわかつているなど言うつもりはない。が、



備をするからには、その活用実績を示すのが、公的調査データーとしての利用実績である。ではさて、どのくらいの人がインターネットを活用しているのかの公的調査データーではない。政策として情報基盤整備をするからには、その活用実

ときには時代の子をやってみませんか
ヤングのはまるネットにはまつてみる

態も調査し、もつて今後の参考にすべきだろう。広報紙にアンケート用紙一枚挟めば済む事をしないのは何か考えがあつてのことだろう。

青木喜代子

■まずはお楽しみから入る
インターネット徘徊といつて
も筆者は殆どが遊びのよう
なもの。だがとにかくネットは
情報の宝庫だ。当たり前の話だ
が、そういう情報をネットに發
する人がいなければ宝庫には
ならない。世界のネット人口は
二〇一〇年には二〇億とか言わ
れたりしたが、そのうちの何割
かが自前で情報發信していると
しても膨大な人々がインターネット
につながつて日々情報發信
をしていることになる。
情報などと言えば言葉は堅い
が要するに自らのよしなしごと
を書き連ねて投稿しても情報發信
信。俳句や短歌、雑文、写真、

動画そのほかゲームや研究成績、株式、通販、悪口の言い合いから人さらい、犯罪予告などなどありとあらゆる分野の情報がひしめき合っている。

■自分を解放する

昨年の弓削通信フェニックス5月号でインターネットでの物品の売り買いについてすこし紹介した。今月号ではブログとかツイッター、YouTube（ユーチューブ）について紹介したい。まあ掲載した画像のごとき感じです。

確かに文章に書くときは意識して使い分けているけど。「聴く」というのは耳を傾けて心で相手の話をきつことなうね」紅茶を飲みながら和やかな時が過ぎた。突然スウさんが「じゃあ今から二分間相手の話を聴くよ。黙つて聴くだけだよ。スター」と言われても自他共に認める

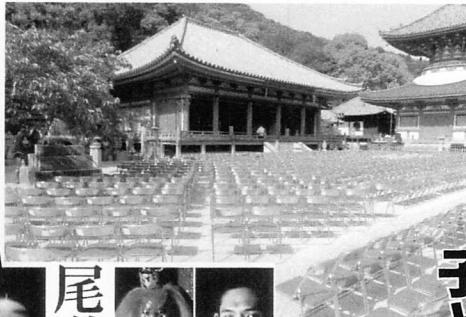
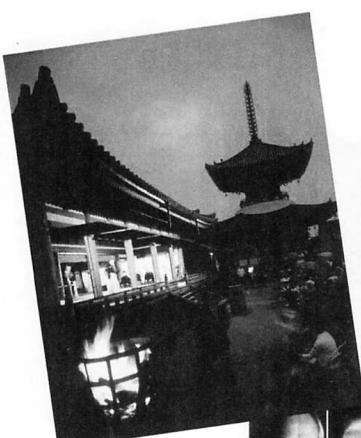
とを投稿する場所。ツイッターは一四〇文字で、やはりよしなごとを投稿する場所。ユーチューブはカメラで撮った動画を投稿する場所。いずれも筆者のページです。それを閲覧してくれた人からコメントが来る。それが交友関係の始まりとなる。記憶力の衰えはネットの情報で、自分の鬱屈はネット上の友人と語り合う。そうやって自分を世間に向けて解放する。なかに面白いものがあります。

「どうしたの？ 具合でも悪いの？」と心配してくれるくらいの話を、ただ黙つて最後まで聴けるように努力しようつと。心やさしい友人達に迷惑をかけつつ、助けられてすこしづづまあるいになれたらと思う。「どうしたの？ 具合でも悪いの？」と心配してくれるくらいの話を、ただ黙つて最後まで聴けるように努力しようつと。こういう出逢いを重ねることで私の多くの悪玉が濾過されていく気がする。そして囮りの心地よさと、やつと気つく

しゃべくりの私。大丈夫かとの心配は的中した。初対面の彼女が話しているのに、私は黙つて聴くことの方が気になつて集中できない。つい口をはさみ中になりそれを我慢する。二分は長かつた。

(平山和昭)

この島に 新しい伝統をつくる



【画像説明】
尾道薪能のパンフレット(左上)
及びインターネット・サイト(右)
より。撮影:村上アーカイブズの
村上宏治氏



尾道薪能

(右上)5月14日
薪能当日の開場
前の舞台と観客席。
撮影:平山

子ども達に伝えたい能楽の世界

弓削で薪能を

足利義満の庇護の下で大成し
た能を、足利尊氏ゆかりの浄土
寺で観る尾道薪能。その演者で
ある重要無形文化財の 観世流

シテ方・吉田潔司氏、若手の觀
世流シテ方吉田篤史氏を迎える
前でも薪能をやりませんか。そ
う村上宏治氏に提案されたとき、

いいですね、やりましょうと答
えたものの、この地に能に対する
共感が進まねば、観客動員や
来客をどうさばくかということ
で混迷してしまうだろう。やは
り一挙にはむつかしい。そこで
研究と実行に向け、町の若い人
を村上宏治氏に紹介した。彼ら
はすでに動き出している。

聞くところによるあらましの
流れは初年度若手の觀世流吉田
篤史氏を招き「能への誘い」(仮
称)というワークショップ(学
習会)を開く。そこで理解を深
めた上で同氏による月に一回、
一年間に及ぶ出前授業(ワーク
ショップ)。出来れば小学生対象

に) を催行。
ワークショップ終了時には受
講者が仕舞を舞えることを成果
とする。それと平行して同氏と
ともに計画を練り、村上氏の協
力も得て二年後には弓削薪能を
結果させたい、と。

門外不出の古典芸能だが
観世流能樂は京都から外には
出ないものとされてきたらしい
が、尾道淨土寺は足利尊氏ゆか
りの寺ということで実現したし、
大三島の大山祇神社(おおやま
づみじんじや)でも近年しまな
み海道薪能が催行されている。

このお値段、致し方ないのでし
ょうねえ。フェアートレード商
品も増えてきていて、極力無添
加や低農薬にこだわり、生産者
の見える商品の重要性にも意識
が高まっていているように感じ
ます。オーガニックワインなど
もフランスでは人気なんだそう
ですよ。下戸ですけど一度は飲
んでみたい。

いい新報のようなフリーペーパー
を作りたいと想いを馳せる中、
それだけではまず食って行くのは
どうかと悩む今日この頃。地
元の野菜や産地直送の食材、生
産者の見える材料を取り寄せた
カフェレストランを構えるのも

尾道の名刹淨土寺では毎年五月薪能(たぎぎのう)が催される。文字通り野外で薪(かり火)の灯りの中で能を舞うことだろうが、厳密に実行するのではなく、よつかしい。よつて、現代社会にあつては、かがり火も形式化するのはやむを得まい。全国あちこちで催されているこの薪能、起源は平安時代、奈良興福寺とされ、発祥の興福寺では薪能は神事であり野外で薪を燃せば薪能となるわけではないとしているそうだ。

平成2年に尾道開港八〇〇年の記念し、「尾道足利氏ゆかりの

会」という会が中心になつて薪能実行委員会が発足。能狂言鑑賞してもらうべく「尾道薪能」は始まったのだと案内はある。ご縁あって知り合いになれた写真家村上宏治氏の薦めもあって、ことし初めて薪能を鑑賞させていただいた。淨土寺薪能は今年二〇回目。演し物は土蜘蛛(つちぐも)だった。

開演前に重要無形文化財能楽保持者の観世流シテ方吉田潔司氏による、演目や能面などに関する説明があり、その日観る舞台の内容がわかる。権威ぶらぬ

い気さくさと、能楽愛好者の裾
さらばに明治、大正、昭和とその風潮が行き、敗戦後の国語教育の中で、我が国の古典文学が片隅に追いやられた機運とあります。今まで、今日われわれが古文による古典芸能に触れる機会、それを理解し、楽しむ機会が乏しい現状とつながっているのではないかと思う。

野を広げたいという姿勢が好もしかった。

能は足利時代に時の権力(武家)の庇護のもとに長足の发展を遂げたとも言われ、織豊、江戸期へと引き継がれた能樂は、一方で、庶民が楽しめる芸能という面からは離れていた。

さらに明治、大正、昭和とその風潮が行き、敗戦後の国語教育の中で、我が国の古典文学が片隅に追いやられた機運とあります。今まで、今日われわれが古文による古典芸能に触れる機会、それを理解し、楽しむ機会が乏しい現状とつながっているのではないかと思う。

足利義満の庇護の下で大成した能を、足利尊氏ゆかりの浄土寺で観る尾道薪能。その演者である重要無形文化財の 観世流シテ方・吉田潔司氏、若手の觀世流シテ方吉田篤史氏を迎える前でも薪能をやりませんか。そう村上宏治氏に提案されたとき、いいですね、やりましょうと答えたものの、この地に能に対する共感が進まねば、観客動員や来客をどうさばくかということで混迷してしまうだろう。やはり一挙にはむつかしい。そこで研究と実行に向け、町の若い人を村上宏治氏に紹介した。彼らはすでに動き出している。

聞くところによるあらましの流れは初年度若手の觀世流吉田篤史氏を招き「能への誘い」(仮称)というワークショップ(学習会)を開く。そこで理解を深めた上で同氏による月に一回、一年間に及ぶ出前授業(ワークショップ)。出来れば小学生対象



夢を持たねば
どこまでも

安藤朋生 茨城県

桜も終わり大好きな紫陽花の季節に。とはいっても、湿度の高いのは苦手。くりくりにかけたパーマと、この時期の紫陽花にはちょうどいいかもしれないけど、水分の多い日はとても疲れます。なんだか頭も冴えないし、やっぱりカラリとした季節が嬉しい。

先日、ぽんぽこらんどうからレモンを注文しました。国産のレモンは本当に美味しい。毎日丸ごと3個は頂きます。内蔵の働きを助け、浄化作用があるそう

です。レモンとトマトを丸ごと1個、小松菜を3束、お水をコップ1杯ミキサーにガーッとかけて一気飲み!これが案外飲み易くて毎食頂きます。青汁もいいけど、目に見える材料で作る方が安心だなあと思うのです。

このジュースを飲み始めて日々口に入る物への偽りというか、自分を騙しての感覚にぞおとしたりして、少し気になるようになりました。調味料や菓子パンなど何が入ってるの?と思うのもそのひとつですが、こだわりだすとそれはそれは高い買い物になります。アレルギー対応でもある沢山の無添加食品は、手間を考えたら

島に住みたい

尾道駅前
三木マ屋道

詳しく述べ 0848-24-8222

6月18日~7月1日

しあわせの雨傘

出演 カトリーヌ・ドヌーヴ

いいなとか目下もくろみ中。

しかし私こだわりマンなんです。お店の雰囲気とお客様への対応の細部に至るまで、お料理の盛りつけだって調理人と密に話し合って作りたい・・・。

それって、自分で作るんじやないのかと? そこもこだわりなんですよね。フフ。

カフェレストランとしての機能だけでなく、アートに触れるお店にするのにもこだわります。直島にあるベネッセハウスや、豊島(て島と読めなかった私)の美術館、島々を結ぶアートな旅のひとつに私のお店が密かなブームになることを夢見て、今日も頑張ります。フフ。

